

上井草駅周辺のまちづくりについて

西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差化計画及び、上井草駅周辺の駅前広場等計画に関する都市計画案の説明会、並びに都市計画法に基づく手続き（公告・縦覧及び意見書提出）の実施結果について、以下のとおり報告いたします。

なお、連続立体交差化計画については、東京都環境影響評価条例に基づく環境影響評価書案に係る手続き（公示・縦覧、説明会・意見書提出）も実施しました。

1 説明会の開催結果と都市計画案公告・縦覧、意見書の提出について

(1) 説明会開催結果

日程	会場	来場者数
令和2年10月7日（水）	練馬区立上石神井中学校体育館	73人
10月8日（木）	練馬区立関中学校体育館	63人
10月9日（金）	杉並区立四宮小学校体育館	53人
10月10日（土）	都立農芸高等学校体育館	47人
10月12日（月）	西東京市立東伏見小学校体育館	59人
10月13日（火）	練馬区立関中学校体育館	59人
10月14日（水）	練馬区立上石神井中学校体育館	76人
10月15日（木）	西東京市立東伏見小学校体育館	60人

(2) 意見書等の状況（令和2年10月6日～令和2年10月20日）（杉並区受付分）

【連続立体交差化計画、側道計画、駅前広場計画】

縦覧：0件 意見書：1件

(3) 主な意見

【説明会】

- ・連続立体交差化計画の構造形式とスケジュールについて
- ・上井草駅周辺の道路計画について
- ・工事中、完了後の騒音、大型車両の通行について

【意見書】（杉並区受付分）

- ・上井草駅周辺の道路計画について
- ・緑化の推進について
- ・井草川遊歩道の整備について

2 環境影響評価書案に対する区長意見の提出について

東京都より令和2年9月17日付け照会があった区長意見について、令和2年11月13日付けで提出いたしました。

3 添付資料

「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業」に係る

環境影響評価書案に対する区長意見について・・・・・・・・・・資料1

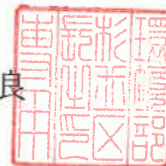
4 今後のスケジュール（予定）

	都市計画	環境影響評価
令和2年度		・東京都、区における事業者提出の見解書の縦覧・閲覧、及び東京都による「都民の意見を聴く会」の開催 ・事業者からの環境影響評価書の提出
令和3年度	都市計画決定	
令和4～5年度	事業認可	

2 杉並第 42533 号
令和 2 年 11 月 13 日

東京都知事
小池 百合子 様

杉並区長
田 中 良



「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業」
に係る環境影響評価書案に対する区長意見の照会について（回答）

令和 2 年 9 月 17 日付け 2 環総政第 269 号にて照会のありました標記の件につ
いて、別紙のとおり意見を提出いたします。

連絡先
杉並区環境部環境課庶務係 池田
電話 03-3312-2111 内線 3703

令和2年11月13日
杉 並 区

「西武鉄道新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業」 に係る環境影響評価書案に対する区長意見について

西武鉄道新宿線の連続立体交差事業は、井荻駅から西武柳沢駅までの約5.1kmの区間で鉄道を高架化し、道路と鉄道を連続的に立体交差化することで、踏切での交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上を図るものと理解しています。

上井草駅周辺地区は、閑静な住宅地として発展し、駅近傍に総合スポーツ施設や早大ラグビー部グラウンド、4つの高校が立地し多くの学生が行きかう、教育文化施設が集中する地域です。このような特性を踏まえ、長期間にわたる事業において、周辺の環境保全に配慮した事業が行われるとともに、工事期間中はもちろん、工事完了後における環境影響においても、可能な限り環境影響の低減に努められることを期待するものです。

そのため、区民意見に対する窓口を明確にし、区民からの意見・要望については、十分に検討し、地域住民へのわかりやすい説明を求めるとともに、沿線地域における環境保全の見地から、本評価書案に係る意見を以下のとおり述べます。

1 全体的な意見

(1) 住民への説明等

環境影響評価の各種手続きや工事の施行前、施行中及び完了後等様々な段階において、地域住民への積極的な情報提供を行うとともに、区民が理解しやすいようにできる限り専門用語を避け、図表等を活用してわかりやすく周知をしていただくよう求めます。

(2) 区民の意見・要望等

計画地周辺の住民及び関係者等からの意見・要望等を尊重し真摯にご対応ください。

2 評価項目に関する意見

(1) 景観

可能な限り緑化に努め、沿線部地域の圧迫感を緩和する対策を行ってください。

(2) 騒音・振動

仮線区間の列車の走行に伴う鉄道振動について、予測結果が現況値を上回ることから、環境保全のための措置を徹底し、鉄道振動の一層の低減に努めるとともに、評価の指標を「大きく上回らないこと」から「上回らないこと」となるよう努めてください。

また、中高層住宅への影響を考慮した工事の完了後における鉄道騒音の予測結果についても、評価を行ってください。予測結果によると、中高層住宅の上層階においては、現況値を下回るものの同程度であることが予測されています。つきましては、高さ方向の騒音拡散を抑制するため、必要に応じて対策を検討してください。併せて、工事の完了後にも実測を行ってください。